

イネの オルガネラの ゲノム構造を 知りたい



講演者：大西孝幸特任准教授
(地域連携教育研究センター)

私以外、私じゃないの

植物細胞に含まれている細胞内小器官（オルガネラ）のうち、ミトコンドリアと葉緑体はそれぞれ好気性細菌と藍藻が細胞内共生したことによって生じたとされており、これらのオルガネラは核DNAとは別に好気性細菌や藍藻とよく似た独自のDNA(オルガネラゲノム)を保持している。植物のもつオルガネラゲノムとこれらの起源となった細菌のゲノムを比較すると、共生前には数千の遺伝子をゲノム上にもっていたものが、共生後にそのほとんどの遺伝情報を喪失し、それに加えてゲノム構造にまで大きな変化が加わったことが知られている。本セミナーでは、急速な発展を遂げた次世代シーケンサーを活用し、イネのオルガネラのゲノム構造を明らかにしようとする試みをご紹介します。

日時：5月13日（Fri）16：10～17：40

場所：バイオサイエンス教育研究センター
ゲノミクス研究棟2Fセミナー室